

10. 氷見市棚田推進会議

棚田名	長坂棚田
所在地	富山県氷見市 長坂地区（戸数52戸、耕作農家50戸、人口120人）
百選等の認可	棚田百選 その他長坂地区には天然記念物の椿、楠などがある
棚田の概要	傾斜10分の1、棚田規模 18.1ha、耕作150枚
保全団体	氷見市棚田推進会議
設立年	1999年（平成11年）
沿革	政府の棚田保全緊急対策事業に応える形で組織された（行政指導型オーナー制）
代表者	木和田 勝
連絡窓口	氷見市棚田推進会議事務局 氷見市農林課 TEL 0766-74-8086
会員	地区50戸（長坂地区52戸のうち神社寺院を除く全戸）
主要メンバー	木和田 勝、森 久志、藤井 隆
拠点施設等	氷見市長坂農村交流センター
ポリシー 又は活動の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ◆地元耕作者の高齢化で後継者なし。オーナーの長坂移住は皆無。オーナー数減少傾向 ◆10年経過していることでもあり何か形を作りたい（区切りをつけたい） ◆その意味で中島代表から薦められた棚田サミット開催には前向き
活動状況	
運営資金	中山間地直接支払制度より年間400万円、市から年間30万円、オーナーから一人3万円
広報ツール	氷見市市役所が行っている
協力者	椿衆50戸
市民交流制度（オーナー制度など）	<p>オーナー制度：1999年より開始。</p> <p>トラスト制度：なし</p>
棚田米販売	販売主体：J A 販売ルート：J A
特産品開発	
直売所	
定期的イベント	
地域の状況	
直接支払の状況	直接支払：長坂棚田オーナー活動継続のためには直接支払いは必須
地域おこしグループ等	特になし
後継者対策	種々模索しているが妙案なし
I・U・J・Oターン	Uターンが一組あり。大阪から戻り年金暮らししているが椿衆に入っている
ボランティア受入	現在までなし。長坂棚田は耕作条件が厳しく素人のボランティアは役に立たない
行政の支援	長坂棚田オーナーは行政指導型であり、市役所は業務としてよくやってくれている
備考	